

警 察 署 協 議 会 議 事 録

協 議 会 名	令和8年第1回 宮城県古川警察署協議会
開 催 日 時	令和8年2月26日(木) 午後2時から 午後3時10分まで
開 催 場 所	宮城県古川警察署 大会議室
出 席 者 等	<p>1 協議会委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出席委員～宮崎英行会長、瀧川まゆみ副会長、新山明美委員、 畠山光平委員、秀岳芳行委員、滝川絹子委員、 中澤淳委員、日下ゆみ委員 ・ 欠席委員～なし <p>2 警察署側</p> <p>署長、副署長、副参事、警務課長、留置管理課長、生活安全課長、 地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、警務課員</p>
議 事 概 要	別紙のとおり
備 考	

備考 所定の欄に記載することができないときは、別紙に記載の上、添付すること。

別紙

1 報告事項

(1) 管内治安情勢について

ア 警務課長

警察官採用活動と若手警察官の育成

イ 生活安全課長

熊出没と警察の対応

ウ 交通課長

交通死亡事故の発生状況と特徴、飲酒運転の発生状況

(2) 質疑応答、意見提言等

【委員】

横断歩道手前で止まらないドライバーが散見される。

小学校、幼稚園付近の横断歩道での交通事故は発生しているか。

【交通課長】

何件か発生している。

過去にある調査で、宮城県は横断歩道で車が止まらない都道府県のワースト1位になったことを受け、取締りを強化した。

横断歩道やダイヤモンドの白線を引き直すなど、交通施設の整備も実施している。

【委員】

夜間検問はどのくらいの頻度で実施しているのか。

【交通課長】

月1回のペースで実施している。

期間によっても異なる。

そのほか、飲酒運転による事故の発生や飲酒運転情報があれば、情勢に合わせた随時の検問も実施している。

【委員】

人の多い場所に熊が出没した場合、どのような対応をとるのか。

【生活安全課長】

人が多い場所での熊出没を想定し、県が主催となって大和町内で緊急銃猟の訓練が行われ、関係機関や県内の警察署等も参加し古川署員も参加した。

大崎市では、対策会議開催や対応マニュアル作成等を行っており、警察、北部振興事務所、猟友会等が連携して対応することとなっている。

大崎市では、緊急銃猟を実施した自治体等と情報を共有し、関係機関が対応要領等について意見交換している。

【委員】

警察官採用試験応募者が年々減少傾向にあるのは少子化が大きな要因であり、限られた人材をいかに警察に振り向けるかが重要だと思う。

消防などでは、夏休みに作文を募集している。

子ども達から警察に関する作文を募集し、警察の仕事について考えてもらい、優

秀者に対し、一日警察署長を委嘱してはどうか。

また、交通安全のために活動している各種団体の高齢化を危惧している。

交通安全協会では一般社団法人であるが、活動資金の確保が困難になっているが、行政からの大規模な助成は難しい。

【署長】

子どもに、警察の仕事に興味を持ってもらうための活動としては、職場体験学習の受け入れ等、様々な活動を実施している。

作文を書いてもらうのは良い案だと思う。

学校関係者と協議しながら、実現可能か検討したい。

去年の地域安全運動期間中には、中学校の生徒会長と副会長に、一日警察署長と一日副署長をやってもらった例がある。

【交通課長】

古川署管内は他の地区に比べれば交通関係団体の組織の若返りが図られているが、全国的には交通安全協会が廃止されている地域もある。

県の安全協会から現状について警察署長への情報共有がなされていることから、それを踏まえて協力していきたいと考えている。

【委員】

先日、私の職場の前に、長時間にわたって男性が立っていて不審であった。

自分で声をかけるのは抵抗があったので、従業員に声をかけてもらった後、警察に通報したところ、警察官が男性を連れて行った。

このような場合、どの段階で通報するのが良いのか。

【生活安全課長】

時間や場所等から考えて、人がいるのが不審という状況であれば、不審と思った時点で通報してほしい。

【委員】

公園や道路で鳥に餌やりをしている人がおり、私が注意しても話にならない状態だった。

警察官がパトロール中に見かけたら声をかけてほしい。

【地域課長】

公園や路上での鳥の餌やりについては、他方からも情報を寄せられているが、時間帯等は情報がまちまちである。

見かけた際には110番通報してほしい。

【署長】

鳥の餌やりについては、警察官が注意してもその場限りの効果しかない可能性もあるので、公園の管理者等と連携して、対応を検討したい。

【委員】

令和8年度の警察官採用募集のポスターに書かれている「手を上げろ」という言葉は、悪人に対する言葉のような印象を受ける。

「手を上げて」など、もっと柔らかな表現の方が良いのではないかと。

【警務課長】

ポスターのデザインや言葉については、採用係で若者の注意を惹きつけるデザイ

ンや言葉を色々考えて作成している。

「手を上げろ」は犯人を威嚇するイメージが強い言葉だが、逆手にとって興味を引いたり、警察官という職業に、迷いや不安を抱いている受験者が思い切って手を上げて一歩踏み出すと、自分なりの答えを見つけられるというメッセージを込めている。

【署長】

ポスターのデザインや言葉は、本部警務課採用係が主体となって考えている。

採用募集の動画の中には、警察官が「署まで同行願います」と若者に声をかけて警察官の仕事の魅力を伝えるという内容のものもあり、今年はこのようなコンセプトで実施するようだ。

ポスターの言葉に対する意見として、採用係に伝える。

2 事務連絡

次回の警察署協議会は、令和8年6月に開催予定。